令和９年度 第３年次特別編入学

学生募集要項

国際地域創造学部（一般選抜，社会人特別選抜）

出 願 期 間	令和８年　９月　２日（水）～９月　９日（水） ※昨年度より１週間程度早くなっています。ご注意ください。
試　験　日	令和８年１０月１７日（土）
合 格 発 表	令和８年１１月１３日（金）

本要項の記載内容に変更が生じた場合は，国際地域創造学部ホームページ（https://www.grs.u-ryukyu.ac.jp/）でお知らせしますので，随時確認してください。

国立大学法人　琉球大学
国　際　地　域　創　造　学　部

令和９年度第３年次特別編入学学生募集要項

◎国際地域創造学部入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

（１）地域の文化・社会について多様な学問的見地から興味をもち，主体性をもって課題に取り組み，そしてより良い課題解決のために様々な立場の人々と意見を交換しつつ実行することができる人。
（２）現代の地域・国際社会をめぐる多様な課題に対して関心をもち，自らの感性と経験を通して他者や社会と関わり，得られた知見を社会全般に還元する態度を備えている人。
（３）２１世紀型市民として必要な学際的教養を身に付ける意欲をもち，他者や異文化のもつ多様な価値観に対して柔軟な態度を身に付けている人。

目　　次

(国際地域創造学部)

１．募集学科及び募集人員 ……１頁
２．出　願　資　格 ……１頁
３．出　願　手　続 ……２頁
４．出　願　書　類 ……２頁
５．試験日程及び選抜方法 ……４頁
６．試験科目及び時間 ……５頁
７．合否判定基準 ……６頁
８．試　験　場　所 ……６頁
９．合　格　発　表 ……６頁
10．編入学の時期及び年次 ……６頁
11．入　学　手　続 ……７頁
12．障がい等のある入学志願者（受験時における合理的配慮等） ……８頁
13．受験に関する注意事項 ……８頁
14．編入学後の単位認定 ……１０頁
15．災害等により被災した志願者の検定料に関する特例措置について ……１０頁
◎参考情報　ノートパソコン等の必携化について ……１１頁

受験に関する問い合わせ先
琉球大学国際地域創造学部学務係
〒903－0213　沖縄県中頭郡西原町字千原１番地
TEL 098－895－8184　FAX 098－895－8187
E－mail：　ktgakumu@acs.u-ryukyu.ac.jp
琉球大学国際地域創造学部ホームページ：　https://www.grs.u-ryukyu.ac.jp
琉球大学入試課ホームページ：　https://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/

令和９年度琉球大学国際地域創造学部
第３年次特別編入学学生募集要項

１　募集学科及び募集人員

学　　科	募集人員			
国際地域創造学科	昼間主コース	８名	夜間主コース	１２名（社会人含む）
計	８名		１２名	

募集は国際地域創造学部・国際地域創造学科で行いますが，学力検査等は志望プログラムごとに行います。各プログラムの目安人数は下記のとおりです。

〈昼間主コース〉経営プログラム(２名)，経済学プログラム(２名)，
国際言語文化プログラム(２名)，地域文化科学プログラム(２名)
（注）昼間主コースの国際言語文化プログラムは英語文化とヨーロッパ言語文化の目安人数を含みます。
〈夜間主コース〉経営プログラム(４名)，経済学プログラム(４名)，国際言語文化プログラム(４名)
（注）夜間主コースの国際言語文化プログラムは英語文化のみの募集です。

２　出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

(1)　大学を卒業した者又は令和９年３月卒業見込みの者

(2)　短期大学，高等専門学校を卒業した者又は令和９年３月卒業見込みの者

(3)　旧国立工業教員養成所又は旧国立養護教諭養成所を卒業した者

(4)　専修学校の専門課程（修業年限が２年以上であること，その他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者又は令和９年３月修了見込みの者で学校教育法（昭和２２年法律第２６号）第９０条に規定するもの

　文部科学大臣の定める基準とは，「修業年限が２年以上で，かつ，課程の修了に必要な総授業時間数が 1,700 時間以上」です。

(5)　高等学校の専攻課程，中等教育学校の後期課程又は特別支援学校の高等部の専攻科の課程（修業年限が２年以上であることとその他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者又は令和９年３月修了見込みの者（学校教育法第９０条第１項に規定するものに限る。）

(6)　修業年限４年以上の大学に２年以上在学（休学期間を除く。）し，６２単位以上を修得した者又は令和９年３月をもって２年間在学し，６２単位以上を修得見込みの者

(7)　学校教育法施行規則（昭和２２年文部省令第１１号)附則第７条の規定により大学の第３年次に編入学できる者

(8)　外国において学校教育における１４年以上の課程を修了した者及び令和９年３月修了見込みの者

(9)　社会人特別選抜（経営プログラム又は経済学プログラムの夜間主コースのみ）の志願者は，出願資格(1)から(7)までのいずれかの資格を取得してから第３年次特別編入学までに，３年以上の社会人としての経験を有する者

(10)　外国人志願者は，出願資格(1)から(8)までのいずれかの資格を有し，日本の国籍を有しない者

３　出願手続

(1)出願期間：令和８年９月２日（水）～９月９日（水）１７時までに必着
(2)出願方法：本募集要項の PDF ファイルから，所定の様式を印刷および必要事項を記入した上で，出願書類一式を「書留速達」で郵送とします（国際地域創造学部第３年次特別編入学願書在中と朱書）。
(3)出願書類の印刷方法：モノクロまたはカラーどちらでも良い。
普通紙（白紙）２ページ以上の場合は両面印刷（長辺左綴じ）で印刷し，ホッチキスは使用しないこと。
(4)出願書類提出先：〒９０３－０２１３　沖縄県中頭郡西原町字千原１番地
琉球大学国際地域創造学部学務係
TEL　（０９８）８９５－８１８４

４　出願書類

受験者の区分 / 提出書類	一般	社会人	備　　考
①特別編入学願書 （用紙サイズ：A4）	◎	◎	《添付用紙》
②受験票・写真票 （用紙サイズ：A4）	◎	◎	《添付用紙》
③成績証明書又は 単位修得見込証明書	◎	◎	出身校の長が作成したもの
④卒業証明書又は 卒業見込証明書	◎	◎	大学中退又は大学在学中の者は在学期間証明書 《在学期間証明書は添付用紙（用紙サイズ：A4)》
⑤受験資格証明書	○	○	専修学校出身者の出身学校が発行する証明書で修了した専門課程，文部科学大臣の定める基準を満たしていること
⑥検定料納入証明書 （大学用） （用紙サイズ：A4） 又は 振込を証明できる明細書	◎	◎	検定料：30,000 円（夜間主コースは 18,000 円） 検定料振込期間： **令和８年８月２６日（水）～９月９日（水）** **※検定料を最終日に振り込む場合は，当日１７時までに出願書類一式を提出しなければならないので注意してください。** 《振込方法及び留意事項は次ページ注３参照》
⑦志願理由書 （用紙サイズ：A4）	◎	◎	《添付用紙》
⑧志願者整理票 （用紙サイズ：A4）	◎	◎	《添付用紙》
⑨受験承諾書 （用紙サイズ：A4）	○	○	《添付用紙（有職者のみ)》
⑩住民票の写し	○	○	外国籍を有する者で，市区町村発行の出願前１ヶ月以内に交付されたもの
⑪パスポートの写し	○	○	外国籍を有する者のみ提出
⑫受験票送付用封筒	◎	◎	志願者の郵便番号，住所及び氏名**「国際地域創造学部第３年次特別編入学受験票在中」と明記し，410 円分【注２】の切手（速達）を貼った返信用封筒（長３封筒 23.5cm×12cm）を提出すること。** 受験票が９月２８日（月）までに届かない場合は，必ず本学部に連絡してください。

注１　◎印は必ず提出する書類，○印は該当する方が提出する書類です。提出書類に不備等がある場合は，出願を受け付けられません。

注２　郵便料金が変わる場合は，郵便局等で確認した上で，加算された料金の切手を貼ってください。

注３　検定料について

１）振込方法

振込は，a.銀行窓口，b.ATM 又はインターネットバンキングを利用することができます。
なお，振込の際には金額の誤りに十分にご注意ください。
また，振込手数料については，志願者本人負担となります。

a．銀行窓口

検定料振込書に必要事項を記入のうえ，検定料振込書に記載の「記入上の注意」をよく読み，最寄りの金融機関から振り込んでください。
※この募集要項添付の「検定料振込書」が使用できない場合は，各金融機関備付の振込依頼書で振り込んでください。
振込名義を必ず志願者本人にして，氏名の前に募集区分（昼間主は 1922，夜間主は 1924）を入力してください。

例　昼間主コースの場合　　１９２２ダイガクタロウ
　　夜間主コースの場合　　１９２４ダイガクタロウ

振込先口座，金額及び募集区分は「検定料振込書」で確認してください。
受領書の写しを「検定料納入証明書（大学用）」の代わりに提出してください。

b．ATM 又はインターネットバンキング

※ATM 利用の場合はキャッシュカードを利用し振り込んでください。
振込名義を必ず志願者本人にして，氏名の前に募集区分（昼間主は 1922，夜間主は 1924）を入力してください。

例　昼間主コースの場合　　１９２２ダイガクタロウ
　　夜間主コースの場合　　１９２４ダイガクタロウ

「振込日時，振込金額がわかる明細や画面コピーの写し＊」を志願書類に同封して提出してください。
＊「振込日時，振込金額がわかる明細や画面コピーの写し」の裏面に募集区分（昼間主は 1922，夜間主は 1924）・氏名を記入してください。

～海外からの支払いを希望する方へ　How to Pay Student Fees from Overseas～

本学においては，海外からの学納金収納サービス（Convera GlobalPay）を導入しております。
海外からの支払いを希望する方は，下記サイトにアクセスし，必要事項を入力のうえ，検定料の支払いを行ってください。

二次元コード

Convera GlobalPay for Students:
https://students.convera.com/ryukyuacjp

なお，当該サービスを利用する場合は，送金に時間を要すことがありますのでご注意ください。

詳しくは，大学ホームページ内「How to Pay Student Fees from Overseas」をご覧ください。
For more details, please see "How to Pay Student Fees from Overseas" on the university website.

二次元コード

琉球大学ホームページ（授業料等）：
https://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/fee/

２）留意事項

ア．検定料が振り込まれていない場合，a．銀行窓口利用で「検定料納入証明書（**大学用**）」が出願書類に同封されていない場合及び「検定料納入証明書（大学用）」に取扱金融機関収納印がない場合， b．ATM 又はインターネットバンキング利用で「振込日時，振込金額がわかる明細や画面コピーの写し」を志願書類に同封されていない場合は，出願書類を受理しません。

イ．既納の検定料は次の場合を除き，いかなる理由があっても返還しません。

①検定料を振り込んだものの，出願しなかった場合（出願書類を提出しないまま出願期間が終了したり，書類不備等により出願書類が受理されなかった場合）

②誤って検定料を二重に振り込んだ場合

③特例措置対象者（国-10 ページ）が検定料を振り込んだ場合

※上記①，②に該当する場合は，返還手続きが必要となります。返還手続きは WEB 上での登録となります。以下の二次元コード，URL から申請を行ってください。

検定料払戻：請求受付 URL：
https://forms.office.com/r/5WGkRXi4Qc
※返還には請求情報登録後，１ヶ月程度かかります。

二次元コード

申請期限：令和９年３月３１日（水）
お問い合わせ先：〒903-0213　沖縄県中頭郡西原町千原１番地
国立大学法人琉球大学　財務部経理課収入・支出係（大学本部棟 2 階）
TEL　098-895-8058（直通）

※上記③に該当する場合は，返還手続（国-10 ページ）を行ってください。

注４　注意事項

１．出願手続後は，出願書類の返却，記載事項の変更及び検定料の払い戻しはできません。
（災害等により被災した志願者の検定料については，特例措置を実施（国-10 ページ））

２．外国語の証明書には日本語の訳文をつけること。

３．外国の学校の出身者は次の資料を揃えて，事前に国際地域創造学部学務係に問い合わせること。

(1)　出身校の位置づけが分かる資料（日本語の訳文をつけること。）

(2)　単位換算が可能かどうか判断できる資料（日本語の訳文をつけること。）

・卒業証明書
・成績証明書
・学生便覧及び授業時間割（カリキュラムの内容がすべて分かる資料。）
・履歴書（小学校から現在まで，在学した順に記載すること。）

５　試験日程及び選抜方法

(1)　試験期日：　令和８年１０月１７日（土）（注）

（注）暴風警報の発令等で上記期日に試験が実施できない場合は，１０月３１日（土）に試験を行います。

(2)　選抜方法：　筆記試験，小論文，面接，出願書類の結果を総合して行います。

6　試験科目及び時間

学　　科		試験科目（時　間）	面接（時間）
経営プログラム	昼間主コース	（外国語）英語，ドイツ語，フランス語，中国語，スペイン語の中から１科目選択（注１） 9：00～10：30（90 分） （小論文）経営学に関する基礎問題 10：50～12：50（120 分）	14：00～
	夜間主コース	一般選抜 （外国語）英語，ドイツ語，フランス語，中国語，スペイン語の中から１科目選択（注１） 9：00～10：30（90 分） （小論文）経営学に関する基礎問題 10：50～12：50（120 分）	14：00～
		社会人特別選抜 （小論文）経営学に関する基礎問題 10：50～12：50（120 分）	14：00～
経済学プログラム	昼間主コース	（外国語）英語，ドイツ語，フランス語，中国語，スペイン語の中から１科目選択（注１） 9：00～10：30（90 分） （小論文）経済学に関する基礎問題 10：50～12：50（120 分）	14：00～
	夜間主コース	一般選抜 （外国語）英語，ドイツ語，フランス語，中国語，スペイン語の中から１科目選択（注１） 9：00～10：30（90 分） （小論文）経済学に関する基礎問題 10：50～12：50（120 分）	14：00～
		社会人特別選抜 （小論文）経済学に関する基礎問題 10：50～12：50（120 分）	14：00～
国際言語文化プログラム	昼間主コース	（外国語）英語，ドイツ語，フランス語，中国語，スペイン語の中から１科目選択（注１，注２） 9：00～10：30（90 分） （科　目）英米，ドイツ，フランス，スペイン語圏の言語，文学，文化に関する基礎問題から１つを選択 10：50～12：50（120 分）	14：00～
	夜間主コース	（外国語）英語 9：00～10：30（90 分） （科　目）英米の言語，文学，文化に関する基礎問題 10：50～12：50（120 分）	14：00～
地域文化科学プログラム	昼間主コース	（外国語）英語，ドイツ語，フランス語，中国語，スペイン語の中から１科目選択（注１） 9：00～10：30（90 分） （小論文）地理学・歴史学・人類学の３分野に関する基礎問題から１つを選択 10：50～12：50（120 分）	14：00～

（注１）「外国語」とは，母語・第一言語以外の言語を指す。

（注２）英語文化（昼間主・夜間主コース）の志願者は，英語を選択すること（母語・第一言語が英語の者も同様）。ヨーロッパ文化（昼間主コース）の志願者は，希望する履修コースの外国語（ドイツ語，フランス語，スペイン語）を選択すること。

配点

<table>
<tr><th>プログラム</th><th>選抜方法</th><th>外国語</th><th>小論文
又は
科　目</th><th>学　業
成績表</th><th>志願理由書
・面　　接</th><th>計</th><th>備考</th></tr>
<tr><td rowspan="2">経営
プログラム</td><td>一般選抜
（昼間主・夜間主）</td><td>100</td><td>100</td><td colspan="2">100</td><td>300</td><td rowspan="2"><u>社会人特別選抜</u>は外国語を課さない
基礎問題（小論文）は２００点満点とする</td></tr>
<tr><td>社会人特別選抜
（夜間主）</td><td></td><td>200</td><td colspan="2">100</td><td>300</td></tr>
<tr><td rowspan="2">経済学
プログラム</td><td>一般選抜
（昼間主・夜間主）</td><td>100</td><td>100</td><td colspan="2">100</td><td>300</td><td rowspan="2"><u>社会人特別選抜</u>は外国語を課さない
基礎問題（小論文）は２００点満点とする</td></tr>
<tr><td>社会人特別選抜
（夜間主）</td><td></td><td>200</td><td colspan="2">100</td><td>300</td></tr>
<tr><td>国際言語文化
プログラム</td><td>一般選抜
（昼間主・夜間主）</td><td>100</td><td>200</td><td>100</td><td>100</td><td>500</td><td>志願理由書と面接で合計１００点満点とする</td></tr>
<tr><td>地域文化科学
プログラム</td><td>一般選抜
（昼間主）</td><td>100</td><td>200</td><td colspan="2">200</td><td>500</td><td></td></tr>
</table>

７　合否判定基準

総合得点の上位から順次合格とする。ただし，成績によっては合格者が目安人数を下回る場合もある。

８　試験場所

琉球大学文系講義棟

※　試験前日の午後３時以降に，試験場建物入口に試験室配置図を掲示します。できるだけ試験室の下見を行ってください。

※　試験当日は，試験開始２０分前までに試験室前に集合してください。

９　合格発表

<u>令和８年１１月１３日（金）　午後１時３０分</u>

本学文系総合研究棟玄関ロビーに掲示するとともに国際地域創造学部ホームページに掲載及び合格者に合格通知書を送付します。

１０　編入学の時期及び年次

令和９年４月１日（木）とし，第３年次への編入学とします。ただし，第３年次に入学を許可されても，卒業の要件を満たすために在学年数を延長しなければならないことがあります。修業年限は原則として２年とし，休学した場合を除き，修業年限の２倍を超えて在学することはできません。

１１　入学手続

令和９年２月下旬までに合格者あてに「入学手続案内」を送付するので，それに従い入学手続きを行ってください。

ア　入学手続期間　令和９年３月８日（月）～３月９日（火）
入学手続については，合格者あてに別途通知します。

イ　入学料及び授業料（予定）

区　　分		昼間主コース	夜間主コース
入　学　料		282,000 円	141,000 円
授業料	前期分	267,900 円	133,950 円
	後期分	267,900 円	133,950 円
	年　額	535,800 円	267,900 円

（注）①上記については予定額であり，入学時及び在学中に金額の改定が行われた場合は，改定時から新たな金額が適用されます。
②授業料の納入については，本人の申し出により前期分の納入の際に後期分も合わせて納入することができます。
③入学料の免除又は徴収猶予あるいは授業料の免除を希望する者（対象者については，合格者に送付する「入学手続案内」で詳しく説明します。）は所定の免除申請手続きを行うことにより，免除又は徴収猶予の可否が決定されるまでの間，入学料又は授業料の納入が猶予されます。

１２　障がい等のある入学志願者（受験時における合理的配慮等）

障がい等を有する者，疾病・負傷等により受験上の配慮を必要とする志願者は，あらかじめ本学障がい学生支援室に「障がい等のある入学志願者の受験時における合理的配慮申請書」を郵送にて提出してください。

申請された配慮事項については，本学において検討し，その結果を「受験時における合理的配慮の検討結果通知書」により郵送にて通知します。検討結果通知書の受領後は，記載事項を確認のうえ同封の書類をご返送ください。

また，上記手続きには2～3週間を要します。合理的配慮の内容によっては，対応にさらなる時間を要する場合があります。

なお，相談の内容によっては，本学の試験までに対応できず，配慮を講じられない場合がありますので，可能な限り早めに相談してください。事前相談は随時受け付けております。

(1) 申請期限　令和8年8月26日（水）（消印有効）

※申請期限後の書類については，受理しませんのでご注意ください。なお，申請期限後に不慮の事故等（交通事故，負傷，発病等）のため，受験上の配慮を希望する場合は，以下の問い合わせ先までご相談ください。

(2) 申請方法

以下の書類を，障がい学生支援室へ**「簡易書留」又は「レターパックプラス」**で郵送してください。

① 「障がい等のある入学志願者の受験時における合理的配慮申請書」（本学指定の様式）

② 「医師からの意見書」（本学指定の様式）

③ その他検討する際に必要な参考資料

※上記①及び②の本学指定の様式は，本学障がい学生支援室ホームページ（https://g-support.std.u-ryukyu.ac.jp/）「支援を希望される皆様へ」よりダウンロードできます。

※必要に応じて，追加資料の提出を依頼することもあります。

※本学が必要と判断した場合は，本学において志願者，保護者又はその立場を代弁し得る出身学校担当者等との面談等を行います。

問い合わせ先：〒903-0213　沖縄県中頭郡西原町字千原1番地
全保連ステーション（大学会館）2階
琉球大学　障がい学生支援室

電話：098-895-8750　　FAX：098-895-8791
E-mail：g-support@acs.u-ryukyu.ac.jp

１３　受験に関する注意事項

1）受験上の注意事項

(1) 試験当日は，試験開始時刻の２０分前まで，面接においては集合時刻までに試験室前へ到着してください。なお，試験室への入室は監督者の指示に従ってください。試験場や試験室の入口，トイレで密集しないように，掲示物や監督者の指示に従い，他の受験者との距離を保つようにしてください。

(2) 試験開始時刻（面接においては，集合時刻）から３０分以上遅刻した者は，受験することができません。

(3) 試験室には，必ず受験票を携帯し，監督者の指示に従い所定の場所に置いてください。万一忘れた場合は，試験場本部に申し出てください。

(4) 試験室の机上には，受験票，時計（時計機能だけのもの），筆記用具〔鉛筆(HB)，シャープペンシル(HB)，消しゴム，鉛筆削り（電動式を除く。)〕のみを置いてください。それ以外の所持品は，監督者の指示に従ってください。

(5) 問題冊子は，試験開始の合図があるまで絶対に開かないでください。

(6)解答用紙には，受験番号を正確に記入してください。受験番号の記入もれ又は誤記がある場合は，無効とすることがあります。
(7)解答用紙を試験室外に持ち出した場合には，無効となります。
(8)試験時間中は，試験室からの退室は認めません。ただし，トイレ，身体の不調又は質問等がある場合は，挙手をして監督者の指示に従ってください。
(9)解答用紙は，解答の如何にかかわらず必ず提出してください。
(10)携帯電話やスマートフォン，ウェアラブル端末等の音の出る機器は，必ず試験室での監督者の指示に従い，アラームの設定を解除し，電源を切って，かばん等に入れてください。
(11)耳せんは，監督者の指示が聞き取れないことがあるので，使用を認めません。
(12)試験当日は，試験場内への自動車，オートバイ等の乗り入れを禁止します。
(13)悪天候等による交通機関の遅延・欠航・運休が予想される場合は，十分な時間的余裕をもって試験会場に到着するようにしてください。

2）不正行為

次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は，受験の中止と退室を指示され，それ以降の受験はできなくなります。また，既に受験した個別学力検査等の成績も無効になります。なお，状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

① 願書，受験票，解答用紙へ故意に虚偽の記入（解答用紙に本人以外の名前・受験番号を記入する等）をすること。
② カンニング（試験の教科・科目等に関するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること，教科書，参考書，辞書等の書籍類の内容を見ること，他の受験者の答案等を見ること，他の人から答えを教わることなど。）をすること。
③ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
④ 配布された問題冊子を，その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
⑤ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
⑥ 「解答はじめ。」の指示の前に，問題冊子を開いたり解答を始めること。
⑦ 試験時間中（面接時間及び面接待機時間を含む。）に，携帯電話やスマートフォン，ウェアラブル端末，タブレット端末，電子辞書，IC レコーダー，イヤホン，音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。（緊急の連絡が必要な場合は，試験監督者等に申し出ること。）
　※ イヤホンについては，耳に装着していれば使用しているものとします。（試験時間中，病気・負傷や障がい等により補聴器等を使用したい場合は，受験時における合理的配慮申請が必要です。）
⑧ 試験時間中に，使用を認められていない定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。），コンパス，電卓，そろばん，グラフ用紙等の補助具を使用すること。
⑨ 「解答やめ。鉛筆や消しゴムを置いて問題用紙を閉じてください。」の指示に従わず，鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

上記以外にも，次のことをすると不正行為になることがあります。指示等に従わず，不正行為と認定された場合の取扱いは上記と同様です。

① 試験時間中に使用を認められていない定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。），コンパス，電卓，そろばん，グラフ用紙等の補助具や携帯電話，スマートフォン，ウェアラブル端末，タブレット端末，電子辞書，IC レコーダー，イヤホン，音楽プレーヤー等の電子機器類，教科書，参考書，辞書等の書籍類をかばん等にしまわず，身に付けていたり手に持っていること。
② 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど，試験の進行に影響を与えること。
③ 試験に関することについて，自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
④ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
⑤ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
⑥ その他，試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

１４　編入学後の単位認定

入学前に大学等で修得した単位を，本学における授業科目の単位として読み替える申請があった場合，既得科目の内容が，原則として認定を希望する本学の授業科目と同等とみなされ，かつ，単位数が同一又は多い場合に限り，本学の当該授業科目の範囲内で認めることがあります。

高等専門学校については，既得科目のうち，高学年（4・5 学年）で開講される科目を認定の対象とします。ただし，高学年以外の授業科目であっても，内容が大学学部の授業科目と同程度であることが証明できる場合，認定することがあります。

単位認定の申請に際しては，単位認定資料（授業内容・評価方法・評価基準が確認可能なシラバス，成績証明書など）などを前在籍校から取り寄せるために時間がかかる場合がありますので，時間に余裕をもって準備して下さい。

１５　災害等により被災した琉球大学入学者選抜試験志願者の検定料に関する特例措置について

琉球大学では，被災者の経済的負担を軽減することにより，受験の機会を確保するため，以下のとおり特例措置を実施します。

１．特例措置の対象（入試区分）

第３年次特別編入学入試

２．措置内容

検定料の免除

昼間主コース　３０，０００円　　夜間主コース　１８，０００円

３．免除の対象者及び必要書類

対象者	必要書類
災害救助法が適用されている地域のうち文部科学省から配慮依頼がある災害で被災した志願者で，以下のいずれかに該当する者	ア又はイの書類
ア　主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊，大規模半壊，半壊，流失した場合	罹災（りさい）証明書
イ．主たる家計支持者が死亡，又は行方不明の場合	死亡又は行方不明を証明する書類
居住地が福島第一原子力発電所事故により，帰還困難区域，居住制限区域又は避難指示解除準備区域に指定された者	被災証明書

４．申請方法

本学所定の様式（検定料免除申請書）に，罹災証明書等を添えて，出願書類とともに同封のうえ提出してください。

なお，申請する場合は，「検定料」を振り込まないでください。

５．返還手続

すでに納入した「検定料」の返還を希望する場合（「国-4 ページ，　注３の 2）留意事項イ．③」参照）は，WEB 上での登録に加え，罹災証明書等を国際地域創造学部学務係へ提出してください。

※提出期限は，令和９年３月３１日（水）です。

６．提出先

〒903－0213　沖縄県中頭郡西原町字千原１番地
国立大学法人　琉球大学国際地域創造学部学務係
電話　（０９８）－８９５－８１８４

◎　参考情報

◆　ノートパソコン等の必携化について

本学では，高度情報化社会において情報通信技術の活用能力を有する人材を育成すること，情報通信技術を活用し様々な授業方法やメディアを利用した教育を実践すること，各種配布物や提出物のペーパーレス化を推進することなどを目的として，令和４年度入学生から，ノートパソコン等を必携としております。ノートパソコン等の性能などについては，本学ホームページに掲載しておりますので，必ずご確認ください。

なお，条件を満たすノートパソコン等を既にお持ちの方は，新たに購入する必要はありません。

【URL】https://www.u-ryukyu.ac.jp/campuslife/curriculum/pc-hikkei/

―　個人情報の取り扱いについて　―

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報については，入学者選抜で利用するほか，次のとおり利用します。

（１）　合格者の氏名等を入学手続きに関わる業務で利用します。
（２）　入学手続者の氏名等を入学後の学籍管理など，修学に係わる業務で利用します。
（３）　入学手続者及び学資負担者の住所・氏名等を授業料徴収など納入金管理に係わる業務で利用します。
（４）　入学者選抜で取得した成績等の個人情報を，入学料免除・授業料免除及び奨学生選考など，修学支援に係わる業務で利用します。
（５）　個人が特定できないように統計処理したデータを，入学者選抜に関する調査・研究などに利用します。
（６）　本学の関連団体である琉球大学同窓会，琉球大学後援会，各学部・学科同窓会及び各学部・学科後援会及び琉球大学生活協同組合に，氏名等の個人情報を当該組織の活動に必要な範囲において提供する場合があります。

＊　本学が取得した個人情報は，「個人情報の保護に関する法律」第１８条，第２７条及び第２８条に規定されている場合を除き，出願者の同意を得ることなく他の目的で利用，又は第三者に提供することはありません。

令和９年度　琉球大学国際地域創造学部

第３年次特別編入学願書

志願コース（注１）	1．一般選抜 2．社会人特別選抜（注２）
1．昼　2．夜	

志願学科	国際地域創造学科	受験番号	※
ﾌﾘｶﾞﾅ 氏　　名			
生年月日	昭和・平成　　年　　月　　日　（満　　才） 令和８年４月１日現在	本　籍	都・道・府・県
ﾌﾘｶﾞﾅ 連絡先	〒 携帯電話（　　）　　－ メール		
出願資格	都　道　国立・公立・私立　　学部　　学科 府　県　　大学・短期大学　　課程 高等専門学校　　年　　月　卒業・　卒業見込 退学・　年在学中		

不在時の氏名・連絡先	ﾌﾘｶﾞﾅ		本人との続柄
	氏　　名		
	〒 電　話（　　）　　－		

履　　歴 （高等学校卒業以後の学歴，職歴等を年月順に記入すること。ない場合は，「なし」と記入すること。）	年　　月	（　　）高等学校卒業
	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	
	年　　月	

志望プログラム(裏面参照)	国際地域創造学科　（　　）プログラム

【選択科目】　［　］内から受験すべき１科目を選択し○で囲むこと。

【外国語】	【小論文又は科目】
［英語・ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語］	・経営プログラム：［経営学］に関する基礎問題 ・経済学プログラム：［経済学］に関する基礎問題 ・国際言語文化プログラム(昼)：［英米・ドイツ・フランス・スペイン語圏］の言語，文学，文化に関する基礎問題から１つ ・国際言語文化プログラム(夜)：［英米］の言語，文学，文化に関する基礎問題 ・地域文化科学プログラム：［地理学・歴史学・人類学］に関する基礎問題から１つ

注１　志願コースは「１．昼　２．夜」の該当するものに○をつけること。
注２　経営プログラム又は経済学プログラムの夜間主コースについては，「１．一般選抜　２．社会人特別選抜」の該当するものに○をつけること。
注３　※印欄は記入しないこと。
注４　裏面の「記入要領」を参照すること。

第３年次特別編入学願書記入要領（国際地域創造学部）

入学願書の記入にあたっては，黒のボールペンを使用し，文字は楷書，数字は算用数字で正確に記入すること。

１．志望プログラム

志望プログラムについては，出願後の変更が認められないので，特に慎重に記入すること。
入学後，どのプログラムを希望するかを次のいずれかから選択し「志望プログラム」欄に記入すること。

〇経営プログラム

〇経済学プログラム

〇国際言語文化プログラム

〇地域文化科学プログラム

２．氏名

氏名は，戸籍上の氏名を記入すること。

３．本籍地

外国人の場合は，国籍を記入すること。

４．連絡先

大学からの通知等は，すべてこの住所あてに行うので正確に記入すること。変更があった場合には，国際地域創造学部学務係に連絡すること。

５．出願資格

出身学校の所在地（都道府県のみ），設置者の別（国立，公立，私立の該当する文字を〇で囲むこと），学校名，学部名，及び学科名・専攻課程名を記入すること。

令和９年度　琉球大学

国際地域創造学部　第３年次特別編入学

受　験　票

受験番号	※		
志望学科	国際地域創造学科	１．昼間主 ２．夜間主	１．一　般　選　抜 ２．社会人特別選抜
志望 プログラム	プ　ロ　グ　ラ　ム		
フリガナ			
氏名			
外国語選択科目			
小論文又は科目の基礎問題選択			

【写真を貼る欄】

○写真は，出願前3ヶ月以内に撮影した脱帽正面上半身(4cm×3cm)とします。
○写真の裏に氏名を記入して貼付すること。

（記入上の注意）
１．黒のボールペンを使用し、楷書で正確に記入すること。
２．該当する事項は○で囲むこと。
３．※印欄は，記入しないこと。

受験心得	(1)試験前日の午後3時以降に文系講義棟の試験場を確認し，試験当日は試験開始20分前に試験室前へ集合すること。 (2)試験開始後30分以上遅刻した者は，受験できません。 (3)不正行為のあった者は，直ちに退場を命じます。 (4)受験に際しては，本受験票を必ず持参すること。

試験期日及び試験場

期日	試験科目	時間	備考	場所
令和８年 １０月１７日 (土)	外　国　語	9:00～10:30	社会人特別選抜の受験者は除く	文系講義棟
	小論文又は科目	10:50～12:50		
	面　接	14:00～		

切りはなさないこと

令和９年度　琉球大学

国際地域創造学部　第３年次特別編入学

写　真　票

受験番号	※		
志望学科	国際地域創造学科	１．昼間主 ２．夜間主	１．一　般　選　抜 ２．社会人特別選抜
志望 プログラム	プ　ロ　グ　ラ　ム		
フリガナ			
氏名			

【写真を貼る欄】

○写真は，出願前3ヶ月以内に撮影した脱帽正面上半身(4cm×3cm)とします。
○写真の裏に氏名を記入して貼付すること。

※　出　欠　欄	

（記入上の注意）
１．黒のボールペンを使用し、楷書で正確に記入すること。
２．該当する事項は○で囲むこと。
３．※印欄は，記入しないこと。

在 学 期 間 証 明 書（国際地域創造学部）

学籍（学生）番号

氏　　名

生年月日　　昭和・平成　　年　　月　　日

上記の者について，以下のとおり証明する。

昭和・平成・令和____年____月____日　入学

昭和・平成・令和____年____月____日　□現在　第____学年在学中

□退　学

□その他（_____）

□休学期間なし

□休学期間あり

休学期間（昭和・平成・令和____年____月____日～昭和・平成・令和____年____月____日）

（昭和・平成・令和____年____月____日～昭和・平成・令和____年____月____日）

令和　　年　　月　　日

（大学長又は学部長名）

印

証明書発行ご担当者へ

該当する項目について，□欄には✔，又は〇で囲み，下線部をご記入の上，証明くださいますようお願いします。

志願コース	1．一般選抜
1．昼　2．夜	2．社 会 人 特別選抜

（第３年次特別編入学用）

※受験番号＿＿＿＿＿＿＿＿

令和 ８ 年　　月　　日

志　願　理　由　書

琉球大学国際地域創造学部長　殿

国際地域創造学部　国際地域創造学科　　プログラム

志願者氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

志願理由書作成についての注意

１．この志願理由書は，本人が自筆すること。

２．当該学科・（プログラム）を志願する理由，将来の計画，自分の長所及び特技等について自薦書となるように書くこと。

３．この志願理由書は，別添様式に横書き 800 字以内で書くこと。

４．志願者は，「志願コース」欄の「１．昼　２．夜」のいずれかを〇で囲むこと。

５．志願者は，「１．一般選抜　２．社会人特別選抜」の該当するものに〇をつけること。

６．※印は記入しないこと。

別添：志願理由書

ここから→　　No.1　氏名　　受験番号※

裏上へ↗

国際地域創造学部

別添：志願理由書

No.2　氏名　　受験番号※

国際地域創造学部

受　験　承　諾　書（国際地域創造学部）

令和　　年　　月　　日

琉球大学国際地域創造学部長　殿

受験者の職名

氏名

上記の者が，貴学部第３年次特別編入学試験を受験することを承諾します。

氏　　名

本人との関係

事業所等名

現　住　所〒

電　　話（　　）

志　願　者　整　理　票（令和９年度　第３年次特別編入学用　国際地域創造学部）

志願者氏名（　　）　楷書で枠からはみ出さないように記入してください。

受験番号 （記入しないこと）	（フリガナ） 志 願 者 氏 名	出 身 学 校 が 所 在 す る 都 道 府 県 名	（フリガナ） 出 身 学 校 の 名 称
※	姓　　名		

合格通知書送付先（合格通知書送付先の郵便番号，住所，氏名を楷書で正確に記入すること。団地の棟番号，戸番や下宿先の〇〇方なども必ず記入すること。）

住　所　　（〒　　－　　）
氏　名　　殿
（受験番号※　　）

※　印欄は記入しないこと。

入学手続案内書の送付先

住　所　　（〒　　－　　）
氏　名　　殿
（受験番号※　　）

※　印欄は記入しないこと。

振込上の注意

○ 「検定料振込書」の※印欄を黒のボールペンで正確に記入してください。《依頼日，入学志願者氏名（フリガナ），住所，電話番号，振込先（枠内に〇印）》
○ 振込手数料については，志願者本人負担となります。
○ 金融機関窓口から「検定料納入証明書（大学用）」を受け取る際は，取扱金融機関収納印が押印されているか確認してください。
○ 「検定料納入証明書（大学用）」は出願書類に同封して提出してください。
○ 以下の「検定料振込書」が使用できない場合は，各金融機関に備え付けの「振込依頼書」で振り込んでください。その後，振込依頼書の控え（写し可）及び氏名を記入した「検定料納入証明書（大学用）」の原本を出願書類に同封して提出してください。振り込みの際は，振込人氏名（志願者本人）の前に必ず募集区分（1922）を付してください。

検　定　料　振　込　書

国際地域創造学部（昼間主コース）

（振込前に志願者で切離し）

検定料納入証明書 （大学用）

★出願書類に同封して提出ください。

※依頼日	年　月　日		
金額	¥30,000－		
※振込先	いずれかの銀行に〇をする	琉球銀行宜野湾支店（普通）	428711
		沖縄銀行我如古支店（普通）	1540366
		沖縄海邦銀行真栄原支店（普通）	0563358
		みずほ銀行那覇支店（普通）	1478859
※依頼人（志願者）	※募集区分	1922	
	(フリガナ)		
	氏名		

令和９年度 琉球大学 国際地域創造学部
第３年次特別編入学(昼間主)　検定料

取扱金融機関収納印

（取扱店→振込人→大学）

（大学提出時に切離し）

振込金（兼手数料）領収書

※ 依頼日	年　月　日		手数料
振込金額	¥3000円		
※振込先	いずれかの銀行に〇をする	琉球銀行宜野湾支店（普通）	428711
		沖縄銀行我如古支店（普通）	1540366
		沖縄海邦銀行真栄原支店（普通）	0563358
		みずほ銀行那覇支店（普通）	1478859
受取人口座名	国立大学法人 琉球大学		
※依頼人（志願者）	(フリガナ)		
	氏名		

令和９年度　琉球大学　国際地域創造学部
第３年次特別編入学(昼間主)　検定料

上記のとおり領収しました。

取扱金融機関収納印

（取扱店→振込人）

（振込時金融機関で切離し）

取扱店へのお願い
〇太枠内を打電してください。
〇募集区分番号、フリガナの順に打電してください。

振込依頼書 電信扱

勘定科目			
※依頼日	年　月　日	振込指定	電信扱
手数料			
※振込先	いずれかの銀行に〇をする	琉球銀行宜野湾支店（普通）	428711
		沖縄銀行我如古支店（普通）	1540366
		沖縄海邦銀行真栄原支店（普通）	0563358
		みずほ銀行那覇支店（普通）	1478859
金額	¥3000円		
内訳	現金		
受取人口座名	コクリツダイガクホウジン　リュウキュウダイガク 国立大学法人 琉球大学		
※依頼人（志願者）	※募集区分	1922	※フリガナ
	※氏名		
	※（住所） （電話番号）		
備考	令和９年度　琉球大学　国際地域創造学部 第３年次特別編入学(昼間主)　検定料 【納入期間】 令和 ８ 年　８月２６日（水）から 令和 ８ 年　９月　２日（水）まで		

取扱金融機関収納印

（ 取 扱 店 用 ）

振込上の注意

○ 「検定料振込書」の※印欄を黒のボールペンで正確に記入してください。《依頼日，入学志願者氏名（フリガナ），住所，電話番号，振込先（枠内に〇印）》
○ 振込手数料については，志願者本人負担となります。
○ 金融機関窓口から「検定料納入証明書（大学用）」を受け取る際は，取扱金融機関収納印が押印されているか確認してください。
○ 「検定料納入証明書（大学用）」は出願書類に同封して提出してください。
○ 以下の「検定料振込書」が使用できない場合は，各金融機関に備え付けの「振込依頼書」で振り込んでください。その後，振込依頼書の控え（写し可）及び氏名を記入した「検定料納入証明書（大学用）」の原本を出願書類に同封して提出してください。振り込みの際は，振込人氏名（志願者本人）の前に必ず募集区分（1924）を付してください。

検　定　料　振　込　書

国際地域創造学部（夜間主コース）

（振込前に志願者で切離し）

検定料納入証明書 （大学用）

★出願書類に同封して提出ください。

※依頼日	年　月　日
金額	¥18,000－
※振込先（いずれかの銀行に〇をする）	琉球銀行宜野湾支店（普通） 428711
	沖縄銀行我如古支店（普通） 1540366
	沖縄海邦銀行真栄原支店（普通） 0563358
	みずほ銀行那覇支店（普通） 1478859
※依頼人（志願者） ※募集区分	1924
（フリガナ）	
氏名	
令和９年度 琉球大学 国際地域創造学部 第３年次特別編入学(夜間主)　検定料	

取扱金融機関収納印

（取扱店→振込人→大学）

（大学提出時に切離し）

振込金（兼手数料）領収書

※ 依頼日	年　月　日	手数料
振込金額	¥1800円	
※振込先（いずれかの銀行に〇をする）	琉球銀行宜野湾支店（普通） 428711	
	沖縄銀行我如古支店（普通） 1540366	
	沖縄海邦銀行真栄原支店（普通） 0563358	
	みずほ銀行那覇支店（普通） 1478859	
受取人口座名	国立大学法人 琉球大学	
※依頼人（志願者）	（フリガナ）	
	氏名	
令和９年度　琉球大学　国際地域創造学部 第３年次特別編入学(夜間主)　検定料		

上記のとおり領収しました。

取扱金融機関収納印

（取扱店→振込人）

（振込時金融機関で切離し）

取扱店へのお願い
〇太枠内を打電してください。
〇募集区分番号，フリガナの順に打電してください。

振込依頼書 電信扱

勘定科目	

※ 依頼日	年　月　日	振込指定	電信扱	手数料	
※振込先（いずれかの銀行に〇をする）	琉球銀行宜野湾支店（普通）	428711		金額	¥1800円
	沖縄銀行我如古支店（普通）	1540366		内訳 現金	
	沖縄海邦銀行真栄原支店（普通）	0563358			
	みずほ銀行那覇支店（普通）	1478859			
受取人口座名	ｺｸﾘﾂﾀﾞｲｶﾞｸﾎｳｼﾞﾝ　ﾘｭｳｷｭｳﾀﾞｲｶﾞｸ 国立大学法人 琉球大学				
※依頼人（志願者） ※募集区分	1924	※フリガナ			
	※ 氏名				
	※（住所） （電話番号）				
備考	令和９年度　琉球大学　国際地域創造学部 第３年次特別編入学(夜間主)　検定料 【納入期間】 令和 ８ 年　８月２６日（水）から 令和 ８ 年　９月　２日（水）まで				

取扱金融機関収納印

（ 取 扱 店 用 ）

検定料免除申請書

令和　　年　　月　　日

琉球大学長　殿

（請求者）
受付番号（大学側で記入）
入学者選抜試験の種類
■第３年次特別編入学入試
出願学部　国際地域創造学部国際地域創造学科
＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿プログラム　＿＿＿＿＿＿コース

フリガナ
志願者氏名

住　　所

電　　話

災害救助法が適用されている地域のうち文部科学省から配慮依頼がある災害で，下記のとおり被災しましたので，罹災証明書等を添付の上，検定料の免除を申請します。

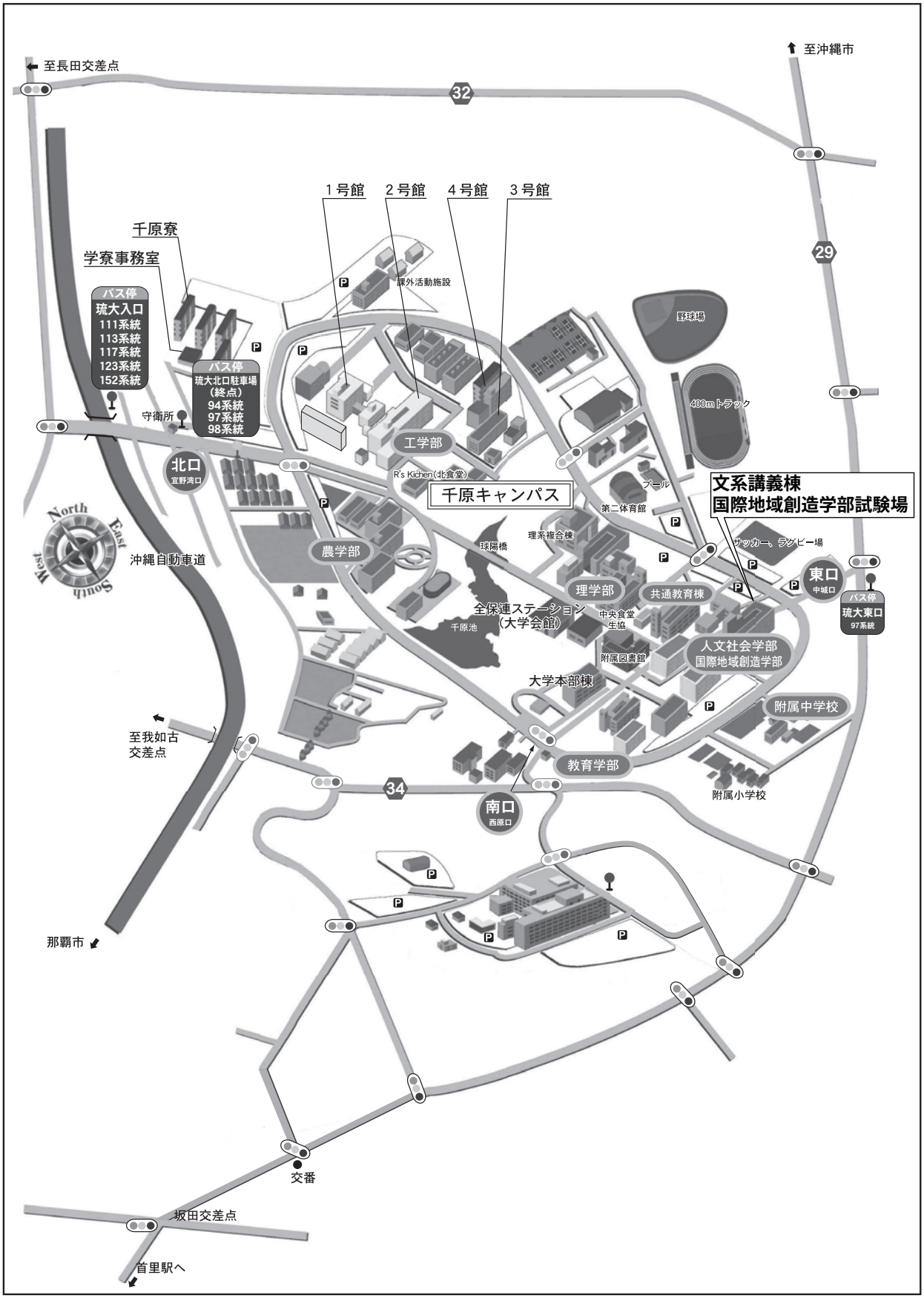
記

被災状況（該当箇所にチェックしてください。）

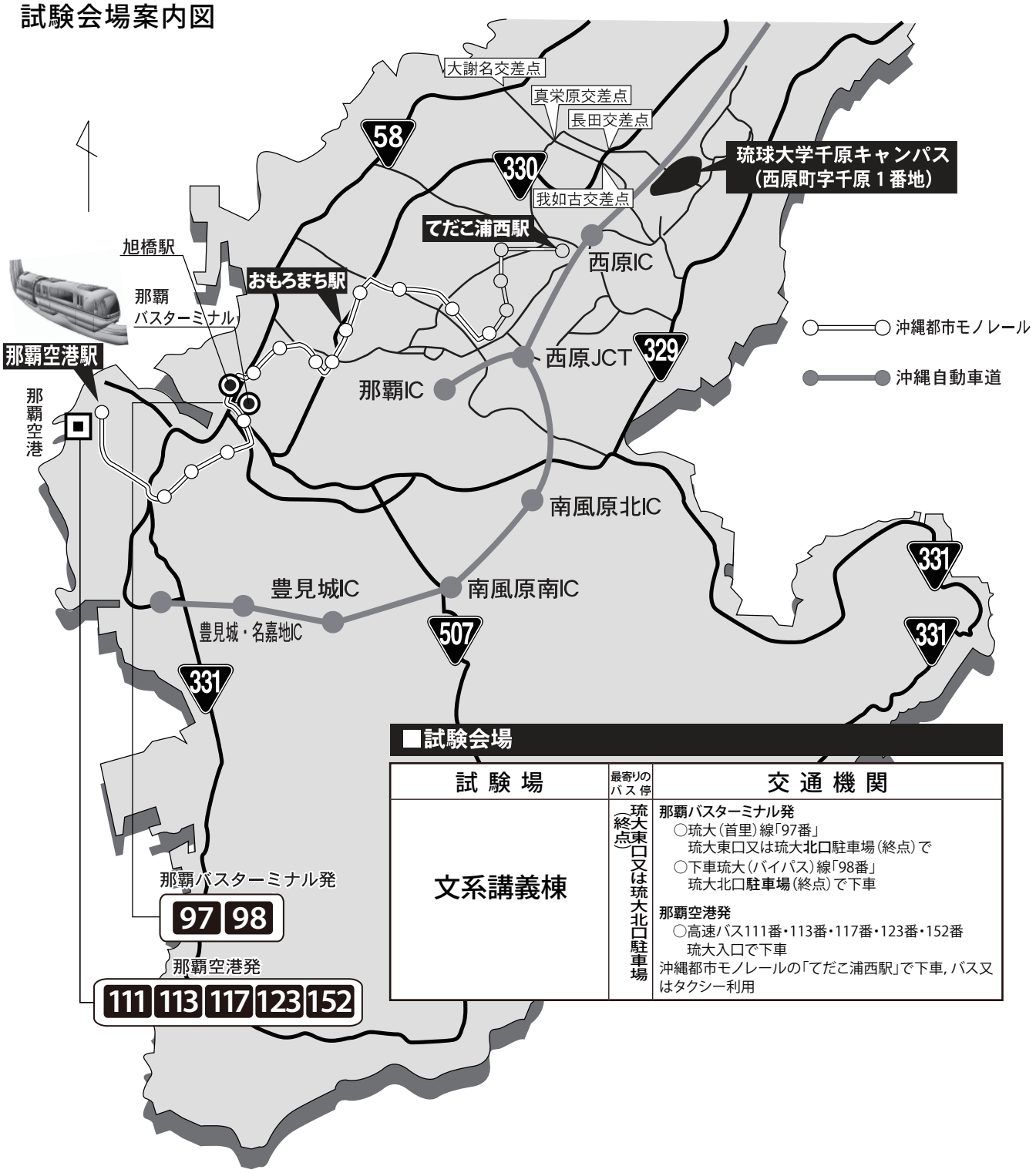
☐全壊　☐大規模半壊　☐半壊　☐流出
☐主たる家計支持者が死亡又は行方不明
☐福島第一原子力発電所事故による避難区域等

(記入上の注意)
１．この検定料免除申請書はコピーして使用してもかまいません。

○琉球大学案内図


至長田交差点
至沖縄市
32
29
34
1号館
2号館
4号館
3号館
千原寮
学寮事務室
バス停
琉大入口
111系統
113系統
117系統
123系統
152系統
バス停
琉大北口駐車場
（終点）
94系統
97系統
98系統
守衛所
北口
宜野湾口
課外活動施設
野球場
400mトラック
工学部
R's Kichen(北食堂)
千原キャンパス
プール
第二体育館
文系講義棟
国際地域創造学部試験場
理系複合棟
球陽橋
サッカー、ラグビー場
農学部
沖縄自動車道
東口
中城口
バス停
琉大東口
97系統
理学部
共通教育棟
全保連ステーション
（大学会館）
中央食堂
生協
千原池
附属図書館
人文社会学部
国際地域創造学部
大学本部棟
附属中学校
至我如古
交差点
教育学部
附属小学校
南口
西原口
那覇市
交番
坂田交差点
首里駅へ
North
East
South
West

琉球大学（千原キャンパス）
試験会場案内図



■試験会場

試験場	最寄りのバス停	交通機関
文系講義棟	琉大東口又は琉大北口駐車場（終点）	**那覇バスターミナル発** ○琉大（首里）線「97番」 琉大東口又は琉大**北口**駐車場（終点）で ○下車琉大（バイパス）線「98番」 琉大北口**駐車場**（終点）で下車 **那覇空港発** ○高速バス111番・113番・117番・123番・152番 琉大入口で下車 沖縄都市モノレールの「てだこ浦西駅」で下車，バス又はタクシー利用

■空港からバスで琉球大学へ

人文社会学部・国際地域創造学部試験会場

空港 → 路線バス **99** → 那覇バスターミナル → **97** → 琉球大学東口

空港 → 高速バス **111 113 117 123 152** → 那覇バスターミナル → **98** → 琉球大学北口

那覇バスターミナル → 琉大入口 → 徒歩 約４分 → 琉球大学北口

■空港からモノレールで琉球大学へ

空港 → モノレール 所要時間 約37分 → てだこ浦西駅 → バス又はタクシー → 琉大東口

・バスで約20分

・タクシーで 約15分